

経営学科

福山平成大学
経営学部

NEWS LETTER

「地域マネジメント」～神石高原町フィールドワーク～

地域の課題を学ぶ実践的授業

専門科目「地域マネジメント」は、地域活性化が叫ばれるようになった社会的背景について理解するとともに、それを実現するための基礎的な概念・理論を学び、地域活性化に貢献できる人材を育成することを目標とした授業です。過疎地域が抱える問題について、まずは大学で講義とグループワークを通して学びます。その後、福山市に隣接する神石高原町へ1泊2日のフィールドワークに行き、学んだことを実践的に活用する方法について学習していきます。

1泊2日のフィールドワーク

今年も、去る7月19・20日に神石高原町へフィールドワークに行ってきました。当日は、経営学科の2・3年生23名、教員4名が参加。神石高原町内で活躍されている事業者様のご講演を拝聴したり、生産者の方々の視察を行ったりしました。また、コンニャクの手作り体験や、神石牛のバーベキューなど、神石高原町の特産品に親しむ機会も多くありました。

終了後、学生からは「神石高原町の魅力を知ることができた」「学んだことを神石高原町の活性化につなげられるように頑張りたい」など、積極的な声が数多くあがり、実りのあるものとなりました。



神石高原町と連携協定を結ばれている、スーパーマーケット「エブリイ」様の提携農家様を視察。生産者のライフスタイルや抱えている問題など、「生の声」を伺いました。



蒟蒻芋

神石高原ティアガルテンでは、コンニャク作りを体験。(株)森岡商店様のご協力もあり、神石高原町の特産品であるコンニャクについて、詳しく学ぶことができました。手作りしたコンニャクを食べた学生からは「こんな美味しいコンニャク食べたことない！」という感想が。